

# シェイプとレイヤー効果を利用したバナー作成 ②

引き続き、シェイプツールとレイヤー効果を利用し、よりデザイン性のあるバナーを作成しましょう。

シェイプとレイヤー効果を活用すると、十分な演出効果のある Web バナーを作成できます。[レイヤー]パネルを活用して、レイヤーの前後関係の理解を深め、レイヤー効果を利用した表現を行います。応用的なレイヤー効果の使い方を実践することで、デザインの発想の幅を広げましょう。

## 完成例



### 【制作の手順】

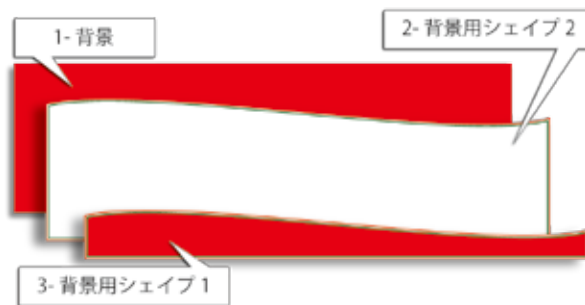
- ① 複数のシェイプレイヤーの作成と編集
- ② シェイプとレイヤーへレイヤー効果を適用
- ③ 写真と文字の配置・作成とレイヤー効果の適用

## 1. レイヤー構造を理解する

この課題では複数のレイヤーを組み合わせます。レイヤーの順番を確認しましょう。

### 【段階①】

背景用シェイプの作成



### 【段階②】

太陽のシェイプとピザの写真の配置



### この課題のレイヤーの順番



【段階③】

情報データの作成



【段階④】

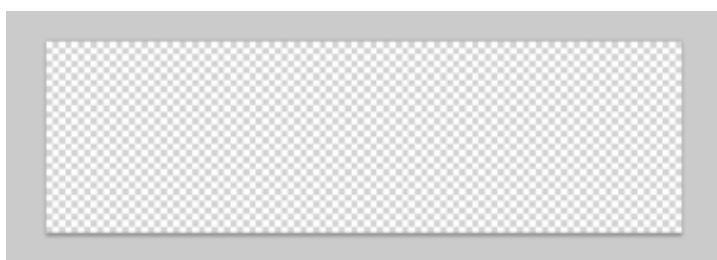
キャンペーンキャッチの作成



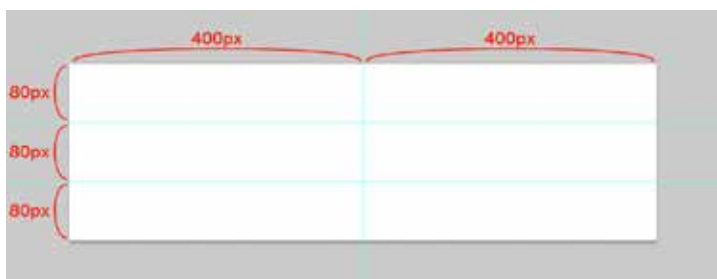
2. 新規ファイル作成の準備

① 新規ドキュメントを作成します。

幅	高さ	解像度	カラーモード	カンバスター
800px	240px	72pixel/inch	RGB	透明



② サンプルを参考にガイドを作成します。



サンプルでは縦方向に3分割、横方向に2分割のガイドを作成してあります。

ガイドの作成方法

印刷では反映されない仮の基準線です。合成画像や文字などの配置を目安にしたり、スナップで吸着させたい場合などに使用します。

◎ ガイドを正確に配置する準備  
[編集] - [環境設定] - [単位・定規] で [単位] の [定規] を設定しておきます。ピクセル単位なら、ピクセルグリッドを表示させておく、ピクセルに合わせて配置することができます。

また、ガイドを正確に配置する技こそ、[Shift] キーの併用です。

◎ ガイドの作成

① [表示] - [定規] (CS4 以前は [ビュー] - [定規]) で定規を表示します。

② 水平方向のガイドを作成したい場合は、画面上側の定規からドラッグ、垂直方向のガイドを作成したい場合は、画面左側の定規からドラッグします。

③ マウスボタンを離すと、その位置に青い線が作成されます。定規の目盛りにスナップするガイドを作成したい場合は、[Shift] キーを押しながらドラッグ&ドロップします。

◎ ガイドの移動と削除

① ガイドにマウスカーソルを合わせます。

② ガイドを移動したい場合は、[移動ツール] を選択、または [Ctrl] キーを押しながら、ガイドにマウスカーソルを合わせます。マウスカーソルの変更を確認したらドラッグし、移動する位置でマウスボタンを離します。定規の目盛りにスナップするガイドを作成するには、[Shift] キーを押しながらドラッグ&ドロップします。

③ ひとつのガイドを削除するには、ドキュメントウィンドウの外へドラッグします。[表示] - [ガイドを消去] を選択すると、すべてのガイドがまとめて削除できます。

◎ 正確なガイドの位置を入力  
[表示] - [新規ガイド] (CS4 以前は [ビュー] - [新規ガイド]) を選択し、[新規ガイド] ダイアログボックスで、画像の左上を基点 (0) とした数値を [位置] に入力して、[OK] をクリックします。一度の操作で設定できるガイドは1本です。複数のガイドを作成する場合は、数値を変えて同じ操作を繰り返します。